

逗子市障がい者福祉計画

【個別計画進行管理総括表】



◇個別計画の理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「取り組みの方向」の評価

取り組みの方向	<p>これまでわたしたちが築いてきたノーマライゼーションとリハビリテーションの理念を継承し、障がいのある人もない人も、誰もが分け隔てられることなく、「地域で自分らしく生きるため」「安心で納得できる生き方を求めて」、それを実現していくことができるまちづくりを進めます。</p> <p>障がいのある人を取り巻く環境は、複雑化、多様化しています。誰もが生まれてからずっと安心して暮らし続けられるよう、ライフステージに応じた一貫した支援体制を充実するとともに、災害等緊急時の備え、バリアのない環境づくりを進める必要があります。</p> <p>また、道路や施設等の整備だけでなく、こころのバリアフリーも実現し、障がいのある人ない人、団体、地域などあらゆる主体が支え合えるようなまちづくりを進めます。</p>	
	<p>市内グループホーム居住者については前年度実績から増減はなかったが、家賃等補助制度の継続等によりグループホーム居住者全体としては増加となつた。各種イベントや研修等については新型コロナウイルス感染症の影響により実施できないものもあったが、オンライン等実施方法を工夫して障がい理解促進や普及啓発に取り組んだ。障がい児支援については、療育教育総合センターを中心に充実が図られている。障がい者就労支援に関しては事業の見直しや就労支援員不在の影響等により未実施の取組もあったが、一般就労移行実績としては目標値を超えることができた。評価としては、概ね順調に進捗している。</p>	

施策体系別評価による総括コメント		審議会・懇話会等の総括意見（個別計画の懇話会等が作成）	
個別計画の評価（施策体系別）		B	審議会等が妥当と考える評価区分

◇施策体系別の評価

施 策 体 系	施 策 体 系 評 価	事 業 名	コ メ ト	事業評価の状況			審議会・懇話会等の意見
				(a)	(b)	(c)	
1 相談支援体制の充実			(リーディング事業・基幹計画事業ではないため、評価は不要)				(リーディング事業・基幹計画事業ではないため、評価は不要)
2 共生社会の基盤づくり	b ・民間障がい者福祉施設整備等促進事業 ・障がい者の住みよいまちづくり推進事業		市内グループホーム居住者は増加しなかつたが、グループホーム居住者全体としては増加した。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベント等あったが、オンライン等活用により可能なものについては実施し、障がい理解促進に努めた。		1		
3 障がいのある子どもの支援体制の充実	a ・療育推進事業		新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、新規相談者数、相談延べ件数ともに減少した。 (新規相談者数:令和元年度105名 令和2年度82名) (相談延べ件数:令和元年度6,388件 令和2年度6,101件)	1			
4 社会参加の促進	b ・知的障がい者等雇用促進事業 ・就労等支援事業		新型コロナウイルス感染症の影響や、就労支援員不在のため予定事業のうち実施できないものがあった。職場開拓等が進まなかつたことも影響してか、雇用報償金の支給実績が増加とはならなかつたが、福祉施設から一般就労に移行した人数については目標値を超えることができた。		1		
5 障害福祉サービス等の充実			(リーディング事業・基幹計画事業ではないため、評価は不要)				(リーディング事業・基幹計画事業ではないため、評価は不要)

◇審議会・懇話会等の意見

<各所管による事業進行管理表の評価状況についての意見>

<計画を越えた連携についての意見(他の計画や住民自治協議会等との連携)>

◇審議会・懇話会等の意見／【Action】の観点からの意見等

<事業の推進・改善に向けて意見・提案>（今年度、来年度に向けた意見）

<個別計画の今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項>（次期計画に向けた意見）